

海外事業執行体制

(2017年7月1日現在)

NECは、北米、中南米、EMEA（欧州、中東、アフリカ）、中国・東アジア、APAC（アジア太平洋地域）各地域に地域統括会社を配置し、各市場における事業の強みを活かしながらグローバル事業の拡大に取り組んでいます。中期的なテーマとしては「社会ソリューションによるグローバル貢献」を掲げ、注力事業の成長と基盤事業の収益性確保に努めています。

当年度は、セーフティ事業において、米国のジョン・F・ケネディ国際空港への入国審査用の顔認証システム納入やオーストラリアの政府機関向け生体認証システムの導入などの実績をあげました。また、世界的なセーフティ需要の高まりをとらえ、受注を着実に積み上げました。

次年度は注力事業の成長を加速するため、注力領域・地域へのリソース集中を加速し、戦略的な投資を行っていきます。米国国立標準技術研究所（NIST）のベンチマークテスト結果に裏付けられた技術を活用したセーフティ事業をはじめ、通信事業者の本格的な導入が始まっているSDN/NFV（ネットワーク仮想化）や、リテール、バス・フリート（バス交通システム）のほか、APAC地域で成長が期待できるマネージドサービスなどを中心として事業拡大をはかっていきます。



執行役員常務
グローバルビジネスユニット担当
松木 俊哉

北米



NEC Corporation of America
President & CEO
高橋 信介

NEC Corporation of America社は、お客さまの戦略的パートナーとして、注力領域における成果を着実に積み重ねています。

当年度は、米国7-Eleven, Inc.から、北米の全店舗に設置される最新のPOSシステムを受注しました。また、生体認証技術を活用した米国連邦政府の国境管理強化を促進し、州警察とは複数の大型契約の締結に至りました。

このほか、全米女子プロゴルフ協会（LPGA）に対してはSAP HANAへの移行プロジェクトを進め、当社のIaaSを利用したプライベートクラウド環境下でのサービス提供を行い、ワイヤレスブロードバンドの領域では、狭帯域高速無線伝送装

置iPASOLINK EX-Advancedの販売を始めました。

デジタルトランスフォーメーションの潮流の中で、当社は、IoTやデータ分析、AIなどの強みを活かし、お客さまにとっての戦略的パートナーであり続けられるよう、価値創造に努めています。



中南米



執行役員
NEC Latin America
President & CEO
高田 正純

NEC Latin America社は中南米地域のニーズにマッチし、地場に根差したビジネスを展開しています。

当年度は、昨今重要性が増しているSDGsを意識した活動にも注力し、生体認証を用いた学生向け適正給食配膳システムのチリ教育省への納入という成果をあげました。また、パブリックセーフティ領域では、マネージドセキュリティサービスを得意とするブラジルのサイバーセキュリティ企業Arcon Informatica S.A.のM&Aを実施しました。これによって現地のお客さまへのアクセスを強化するとともにシナジー効果を発揮して事業を着実に拡大し、Safer Citiesを実現するNo.1 Value Providerに向けて邁進していきます。

中南米地域のさらなる発展には、イノベーションと生産性の向上が必要です。当社は既存ビジネスに加え、お客さまとの実証実験段階にあるリテール、農業、バス・フリート（バス交通システム）などの新たな事業領域でも社会価値の創造を進めています。

次年度も引き続き、お客さまやパートナーとの連携を一層強め、人々がより明るく豊かに生きる社会の実現に貢献していきます。



EMEA (欧州、中東、アフリカ)



NEC Europe
President & CEO
池野 昌宏

NEC Europe社は欧州、ロシアおよび中東アフリカの115カ国に多様なニーズに対応したソリューションを提供し、持続可能な社会の実現に貢献しています。

当年度は、テロなどの発生による安心・安全へのニーズの高まりから、空港などの重要施設や市中監視など、セーフティ領域の受注件数が前年度と比較して2倍になりました。また、テレコムキャリア事業では、イタリアやサウジアラビアの大手事業者から成長領域であるTOMSやNFVの案件を受注し、事業展開を加速しています。企業向けネットワーク事業ではホテルなどに向けたホスピタリティソリューションを拡大しました。

次年度は、EMEA地域でセーフティを含む社会ソリューションへの強い需要の継続が見込まれ、引き続き事業拡大を加速していきます。また、欧州ではスマートシティなど世界最先端の取り組みを通じ、安心・安全・効率的な社会の実現を進めます。今後も高成長が期待されるロシア・中東・アフリカ地域では、通信やエネルギーを中心としたソリューションを提供し、事業の拡大と豊かな社会の実現へ貢献します。



中国・東アジア



執行役員
NEC (China)
President
吉田 直樹

NEC (China)社は地域統括会社として中国、香港・マカオ、台湾に加えて韓国もカバーし、セキュリティ、流通などのソリューションや、通信システム、PBX/サーバ、ディスプレイなどを域内に幅広く展開しています。

セキュリティに関しては、各国・地域の司法省や警察、空港などに対し指紋認証、顔認証などの生体認証システムや自動出入国審査システム（e-gate）を提供しています。流通領域では、コンビニエンスストア向けを中心としたPOSやITシステムの提供に加え、台湾を中心にお客さまの店舗に関する全ての保守引受け業務を24時間365日で提供し、高い評価を得ています。また、ディスプレイ関係は中国を中心に映画館向けのデジタルシネマ

や空港・地下鉄向けなどに広く展開して事業を拡大しています。このほか、香港ではバス・フリート（バス交通システム）の先進拠点として、香港市場のみならずNECのグローバルな活動を技術的にサポートしています。

当社は今後も引き続き、成長著しい中国市場を中心に事業拡大を進めるとともに、域内有力企業との提携関係を強化し、新事業の開拓を進めていきます。



APAC (アジア太平洋地域)



執行役員
NEC Asia Pacific
CEO
赤木 鉄朗

NEC Asia Pacific社が担当するASEAN10カ国および南西アジア、オセアニアは、世界で最も成長著しい地域の1つです。ICTを使って各国の発展に貢献し、社会に必要とされる会社となるべく日々の事業を遂行しています。

当年度は、テレコムキャリア事業を基盤としつつ、セーフティをはじめとする社会ソリューション事業の拡大に取り組みました。その成果として、ASEANの複数の国から生体認証を活用した電子パスポートプロジェクトを、また、南オーストラリア州警察など各国の法執行機関から顔認証システムを相次いで受注しました。加えて、インド・プネ市のバス・フリート（バス交通システム）向け運行支援システムの提供、フィリピン国営放送局に対

する地上波デジタル放送機器の納入、タイでの洪水シミュレーションシステムの実証実験などを通じて、域内の国々の社会インフラ高度化に貢献しました。

当社は今後も事業を通じて地域社会に貢献し、NECのグローバルな成長を牽引していきます。

